|  |
| --- |
| 提出期限：2023年８月２２日 |
| 近畿実務補習所追論文［再提出］ |
| 第５回課題研究　　　　テーマ：公認会計士は不正会計に対応すべく、重要な虚偽表示の原因となる不正を対象として、不正リスク要因の検討や不正リスクの適切な識別、不正リスクに対応するための監査手続を行うことが求められます。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　そこで、不正に関する概念を整理し、不正リスクに対応した監査のプロセスを体系的に説明するとともに、そのプロセスの中で具体的にどのような監査手続を行うべきか述べなさい。 |
| 研究報告書作成にあたって　※各事項にチェック（レ）を入れてください |
| 私は、研究報告書作成における以下の事項を遵守し、研究報告書を提出します。[ ] 　私は、ルールを遵守し他の文献やウェブサイトからの引用には引用符を用いてその出典を明らかにし、無断引用を行っていません。[ ] 　私は、他の補習生の研究報告書を参考にしたり、写したりしていません。[ ] 　私は、自身の経験等に基づく記述をする場合において、業務の過程で入手した情報など守秘義務の原則に抵触する記述を行っていません。[ ] 　私は、AIソフト等を使用して文書作成を行っていません。 |
| 期: |  | 班： |  | 補習生カード番号 |  |
| 氏名: |  | 本論字数 |  |
| [採点者コメント内容面] | **点　数** |
| （形式不備減点）0点、1点～5点、6点～10点11点～15点、16点以上 |
| [採点者コメント形式面] |
| （最終点数） |